

平成28年度当初予算の状況

会計名	予算額	対前年度比
一般会計	2,421億8,600万円	+0.1%
特別会計	1,388億7,000万円	+4.1%
企業会計	686億2,700万円	+4.9%
合計	4,496億8,300万円	+2.0%

◇**企業会計とは**
市立病院や交通局などの地方公営企業の会計

◇**特別会計とは**
特定目的のための会計。国民健康保険事業特別会計や介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計など8つ

◇**一般会計とは**
福祉・医療・教育や道路・公園の整備など基本的な行政サービスを行う会計



市の花
きょうちくとう

歳出

支出で最も多いのは、子育て支援や生活保護費などに使われる民生費約1177億円で、一般会計当初予算全体の半分近くを占めています。

歳入

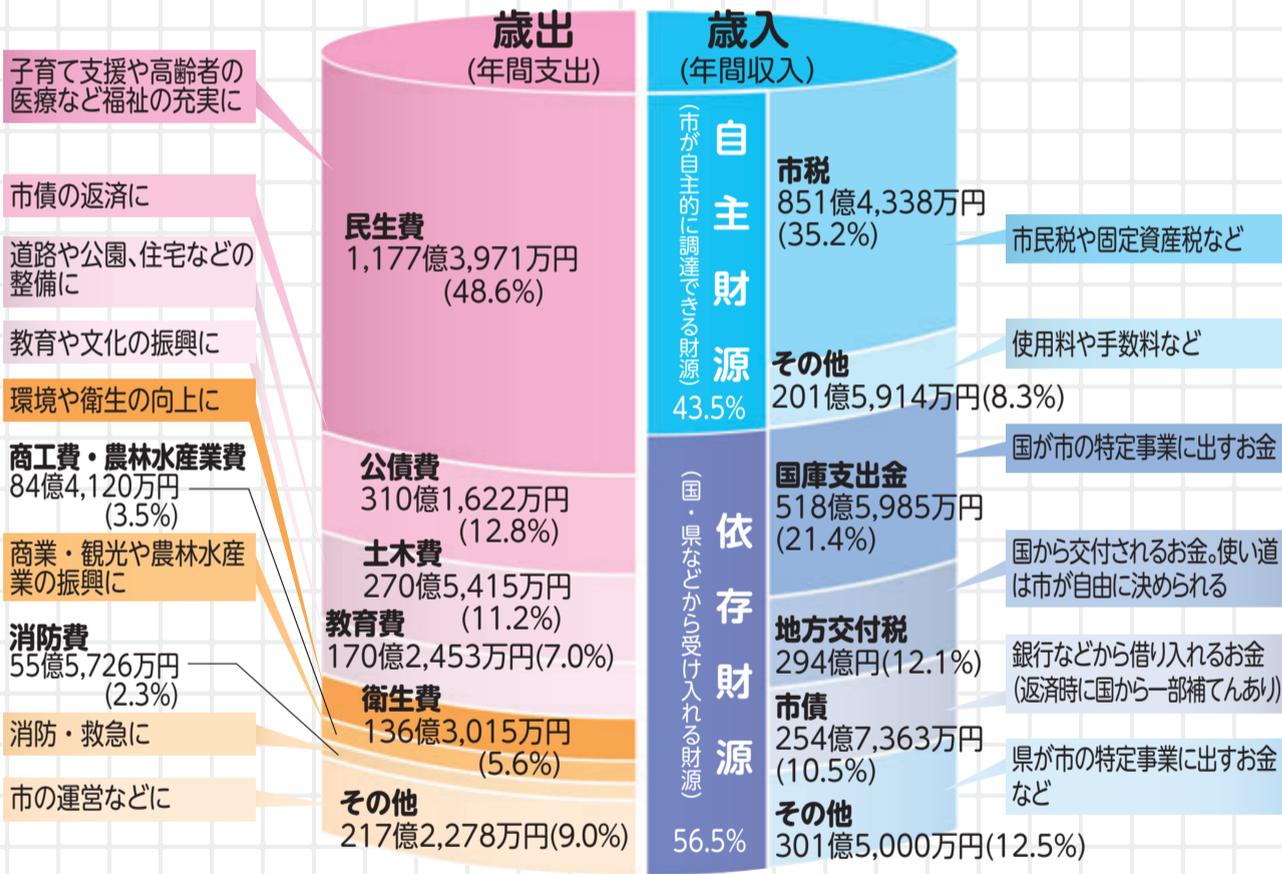
収入で最も多いのは市税で、固定資産税や法人市民税の増などにより、約15億円の増額、地方消費税交付金が約11億円の増額となりました。

社会保障関係経費などに引き続き多額の費用が見込まれ、財政状況は厳しさを増していますが、「一人・まち・みどり」みんなで創る「豊かさ」実感都市・かごしまの実現に向け、地方創生を本格始動させる予算となっています。

1. 一般会計のポイント

地方創生本格始動！
市民が生き生きと輝きながら
チャレンジできる予算

平成28年度
当初予算
鹿児島市



2. 一般会計当初予算2422億円の内訳

【財政課 216・1155】

一般会計・特別会計・企業会計を合わせた当初予算は、4497億円。このうち一般会計当初予算は2422億円と、過去最高の予算規模で、4年連続プラス予算となりました。今月は、この予算の使い道を紹介しします。

環境や衛生の向上のために
約2万3千円



市債の返済に
約5万1千円



教育の振興に
約2万8千円



市の運営などに
約3万6千円



道路や公園、住宅などの整備に
約4万5千円



消防・救急に
約9千円



子育て支援や高齢者の医療など福祉の充実に
約19万4千円



商業・観光・農林水産業の振興に
約1万4千円



3. 市民一人当たり
約40万円の使い道

※今年1月1日現在の人口(60万7382人)で計算

地方創生に向けたまちづくりの視点
鹿児島市の「未来形」
～4つの視点で描く～



◇地方創生関連施策には、平成27年度2月補正予算に前倒した分を含めて178億円を計上しました